鹿児島市立桜丘中学校
令和3年4月20日

第1号

令和３年度のスタートにあたり

校長　上久保大介

４月６日（火）午前、**２年生１３５名、３年生１２４名による始業式**が行われました。午後からは**新入生１５４名を迎えての入学式**も行われ、**計４１３名**による令和３年度鹿児島市立桜丘中学校が無事スタートしました。とは言え、昨年度から私たちを悩ませているコロナ禍の影響により、ソーシャルディスタンスを守りながらの始業式、規模を縮小しての入学式でしたが、春の日差しは暖かく、学校は新学期を待ちわびた**生徒たちの元気な声**に包まれています。

さて、皆さんもご存じのとおり、中学生は**子供と大人の狭間**にあり、**夢の実現**に向けて努力する一方、理想と現実との違いから**多くの迷いや不安**を感じやすい多感な時期でもあります。また、**真の友だち**を求める一方、自分の領域に他人が入ることを**強く拒む**のもこの時期であり、親にとっては扱い難い年齢でもあります。ちょっとしたことで**傷つき**、**悩み苦しむ**のもこの時期で、まるで**ガラス細工のようにもろく**、**繊細な心**を持っています。しかしながら**多くのことを吸収**できるのもこの頃であり、私たち大人が中学生時代を振り返っても、そのことは容易に思い出すことができるはずです。そして、多くの学習や経験から**能力が覚醒**し、自我の確立とともに**個性が強く表れる**のが中学生です。

本校においては、**生徒の夢実現に向け**、厳しくとも愛情を持った指導に努め、成長の発達段階に応じた教育が実践できるよう努力してまいりたいと考えています。**校訓「自主の鐘」をそれぞれの生徒が高らかに響かせられるよう**誠心誠意、取り組んでまいりますので、ご家庭においても、基本的な生活習慣の確立に努め、学校と家庭、地域が一体となった教育活動が実践されることを願っています。本年度もご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。